

【幼児教育と小学校教育の円滑な接続の在り方及び幼児期の終わりまでに育ってほしい幼児の具体的な姿】

○豊かな感性と表現

みずみずしい感性を基に、生活の中で心動かす出来事に触れ、感じたことや思い巡らしたことを自分で表現したり、友達同士で表現する過程を楽しんだりして、表現する意欲が高まるようになる。

- ・生活の中で美しいものや心動かす出来事に触れ、イメージを豊かにもちながら、楽しく表現する。
- ・生活や遊びを通して感じたことや考えたことなどを音や動きなどで表現したり、自由に描いたり、作ったり、演じて遊んだりする。
- ・友達同士で互いに表現し合うことで、さまざまな表現のおもしろさに気付いたり、友達と一緒に表現する過程を楽しんだりする。

(出典)「4. 幼児期から児童期にかけて求められる教育」文部科学省